

第17回 ちゅうでん教育振興助成（平成29年度）

報告書資料 支援 - 35

学校名・団体名	熊本市立託麻西小学校
HPアドレス	http://www.kumamoto-kmm.ed.jp/school/e/takumanishies/
コース	学校支援
活動・研究テーマ	朝から外あそび ～取り戻そう笑顔・体力～
<p>〈活動・研究の意義、目的〉</p> <p>熊本地震後、学校は休校となり、子どもたちは避難所生活を強いられた。学校も避難所となったため、子どもたちは思い切り体を動かして遊ぶことさえできなかった。学校が再開し日常生活が戻ってからも、体育館や運動場の一部が使えず、子どもたちの体力低下に拍車がかかった。</p> <p>本年度、体育館・運動場が使えるようになったので、一年を通してのめあてを「朝から外あそび」とし、数々の遊びを紹介したり遊具を設置・整備したりすることで、子どもたちの笑顔・体力向上を図り、笑顔を取り戻すことができるように取り組んだ。</p>	

「朝から外あそび」～取り戻そう笑顔・体力～

1 活動のねらい

朝から外あそびをすることを通して、震災で傷ついた子どもたちの心をほぐし、本来の笑顔を取り戻すとともに、体力向上を図る。

2 本年度の活動の特色

新年度の始業式で、校長から全校の子どもたちへ向けて、1年間取り組んで欲しい目標を掲げる。一昨年度は「チャレンジ」、昨年度は「プラス1」であった。

本年度の目標は「朝から外あそび」である。それには、以下の4つの願いが込められている。

- ① 朝から外あそびをして、体力向上を図る。
- ② 朝から外あそびをするために、時間に余裕を持って登校する。
- ③ 朝から外あそびをするために、基本的な生活習慣（早寝・早起き・朝ごはん）を整える。
- ④ 朝から外あそびをして、友達となかよくする。

3 活動時期および内容

1年間通して、朝登校後、宿題提出などを済ませた子どもから、運動場に出て元気に外あそびをする。

4 取り組みの実際と成果

(1) 遊具の設置・購入

子どもたちが、進んで「外に出たい、遊びたい」と思えるように、遊具の設置・整備に取り組んだ。

まず使われていなかったタイヤタワーを、保護者の協力を得て撤去した。タイヤタワーがあった場所は地ならしをし、少しでも広く運動場が使えるように整備した。続けて、その撤去したタイヤを運動場の端に並べて埋めることにより「タイヤ跳び」を整備した。これも保護者有志の協力により実現したものである。子どもたちは、体育の授業ではもちろんのこと日々の遊びの中でタイヤ跳びを活用し、瞬発力や調整力を培っている。また、友達同士で自由に遊び、遊びの幅を広げることができた。

一輪車と鉄馬（竹馬）の購入も行った。一輪車と竹馬は、平衡感覚・反射神経・巧緻性などを高めることが期待される。また、何度も練習してできるようになった時、達成感を味わい、自己肯定感が高まる。実際、朝から遊具倉庫の開錠が待てないぐらい、子どもたちは競って一輪車と鉄馬で遊ぶようになった。すでに乗りこなせるようになった子どもも少なくなく、一輪車や竹馬遊びを通して子どもたちの笑顔が広がった。

(2) 各種大会

子どもたちが、楽しんで体を動かすことに取り組めるように、主に児童会の体育委員会主導で「託西オリンピック」「ドッジボール大会」「持久走月間及びび大会」「長縄月間及びび大会」などを行った。授業の間の20分休みや昼休みの取り組みであったが、大勢の子どもたちが進んで参加をし、自分自身の体力向上に努めた。特に「託西オリンピック」は、記録が校内放送で発表されたり友だちとの比較が一目で分かたりすることから、何度も繰り返しチャレンジしたが、①「外あそびをして、体力向上を図る」というねがい達成の一助を担った。

(3) 学校保健委員会

学校保健委員会を3回開いた。1回目は、保護者も参加して、本年度目標「朝から外あそび」を受けて各クラスが話し合っ決めてめあてを全校児童の前で発表した。その後、子どもたちは、めあてに沿って取り組みを続けた。各月毎に取り組みを振り返り、達成状況を自分たちで確認して改善を図っていった。2回目はテレビ放送を使って行った。「各クラス取り組み途中成果発表」「託西オリンピック表彰式」「外あそびの紹介」「体育委員会が作成したウォーミングアップダンスの紹介」など盛りだくさんで、子どもたちは集中してテレビ放送を視聴した。3回目は、各クラスの取り組み成果発表をし、全校で振り返りを行った。その場での感想交流もあったが、子どもたちは「長縄で303回跳べて、達成感を味わった」「外で友だちとあそぶのが楽しくなった」など笑顔とともにたくさんの感想を述べた。



5 まとめと振り返り

様々な取り組みを行ったことで、休み時間の運動場は場所の取り合いになるほど、子どもたちの元気な姿であふれている。保護者からも「目標を決める大切さが分かった。」「協調性・友だちとの関わりが育った。」「子どもたちの笑顔が良い。元気をもらった。」などの、成果を実感する言葉をいただいた。